AXIS P7316 Video Encoder
フル機能、16チャンネルビデオエンコーダ

AXIS P7316は、フル機能搭載の16チャンネルビデオエンコーダです。これにより、アナログカメラシステムにIPのメリットが追加されます。最大4K解像度の標準およびHDアナログカメラに対応すると共に、RS485によるPTZコントロールにも対応しています。このラックマウント型エンコーダは、双方向オーディオに対応し、動体検知やいたずら警告などのインテリジェント分析機能を備えています。SFPスロットにより、長距離の光ファイバー接続やネットワークの冗長化を行うことができます。AXIS P7316は、H.264/H.265に対応したZipstreamを搭載し、帯域幅とストレージの要件を大幅に削減します。さらに、署名付きファームウェアやセキュアブートなどのサイバーセキュリティ機能を内蔵しています。

> 最大4KのHDアナログカメラに対応
> PTZコントロール。
> 双方向音声および設定可能なI/O
> H.264/H.265対応Zipstream
> 署名付きファームウェアおよびセキュアブート

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS P7316 Video Encoder

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-7 (×4)

メモリー
1,024 MB RAM、512 MBフラッシュ (×4)
バッテリーバックアップによるリアルタイムクロック

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline Profile、Main Profile、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
176x144/176x120 (PAL/NTSC) ～720x576/720x480 (PAL/NTSC)
高精細TVI、高精細CVI、および高精細アナログHD (1280x720および1920x1080)
1080p (1920x1080) 以上の解像度の場合は1チャンネル (×4)[1]

フレームレート
1080pまでのすべての解像度で25/30フレーム/秒
最大30フレーム/秒 (最大解像度1080pでの4分割表示時)
1チャンネルQuad HD (最大25/30フレーム/秒) (×4)
1チャンネル4K (最大15フレーム/秒) (×4)

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
4分割表示、

画像設定
画像の回転 :0°、90°、180°、270°、デインターレースフィルター、圧縮、カラー、輝度、コントラスト、アスペクト比の調整、画像のミラーリング、オーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴンプライバシーマスク、ビデオ終端、シャープネス、ノイズリダクション

パン/チルト/ズーム
幅広いアナログPTZカメラに対応、ドライバーはファームウェアに付属
プリセットポジション (カメラ1台あたり最大100個)、ガードツアー、PTZコントロールキュー
Windows互換ジョイスティックをサポート
PelcoのCoaxitron®と互換

音声

ストリーミング
双方向、全二重

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz、ビットレートを設定可能

入出力
アナログまたはデジタルの8つの外部マイクロフォン入力またはライン入力、および4つのライン出力。

ネットワーク

IPアドレス
4つのIPアドレス、4チャンネルあたり1つのIPアドレス

セキュリティ
IPアドレス フィルタリング、HTTPS[2]暗号化、IEEE 802.1X (EAP-TLS)[2]、ネットワークアクセスコントロール、ユーザーアクセスログ、マルチレベルユーザー、Axis Edge VaultとAxisデバイスID

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTP/2、HTTPS[2]、TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

1. *1080p (1920x1080)* 以上の解像度で*1*つのチャンネルを有効化すると、そのセクションでチャンネル*3*が無効化されます。
2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com*を参照)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T、(仕様については*onvif.org*を参照)

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

イベント条件
装置ステータス:IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、ストレージの障害、システムの準備完了
エッジストレージ:記録進行中、ストレージ障害
I/O:手動トリガー、仮想入力
MQTTサブスクライブ
PTZ:PTZ動作不良、PTZ動作、PTZプリセットポジションに到達、PTZ準備完了
スケジュール、繰り返し:予定されたイベント
ビデオ:平均ビットレート低下、ライブストリームオープン、いたずら
ビデオエンコーダ:ビデオ接続

イベントアクション
ガードツアー、画像またはビデオクリップのアップロード、通知、オーバーレイテキスト、プリセットポジション、録画、SNMPトラップメッセージ、ステータスLED、ビデオクリップ
MQTTパブリッシュ

データストリーミング
イベントデータ

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Video Motion Detection、いたずら警告
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能(*axis.com/acap*を参照)

認証

EMC
EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
IEC/EN/UL 62368-1

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI ITセキュリティラベル

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC 6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[3]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[3]、TLS v1.2/v1.3[3]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

概要

ケーシング
メタルケーシング、1Uスタンドアロン、ラックマウントまたは壁面取り付け
カラー:NCS S 5502-B

サステナビリティ
PVC不使用

電源
最大32 W

コネクター
16個のアナログビデオBNC入力
8個の3.5 mmマイク/ライン入力
4個の3.5 mm音声ライン出力
1個の1000 BASE-TX Ethernet (RJ45)
1個の補助イーサネット (RJ45)
1個のGbps SFPスロット
4個の最大4つの設定可能な外部入出力用ターミナルブロック
4個のRS485/RS422シリアル通信 (全二重) 用ターミナルブロック

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化に対応
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
0°C～50°C
湿度:10%～85% RH (結露不可)

保管条件
-40°C～65°C (-40°F～149°F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
44 x 145 x 440 mm

重量
2100 g

付属品
インストールガイド、Windows®デコーダ (1ユーザーライセンス)、メイン電源、取り付けキット (取り付けブラケット2個とゴム脚4個を含む) およびコネクターキット (8個の2ピンRS485/RS422プラグ、4個の6ピンI/Oプラグ)

オプションアクセサリー
アクセサリーについては、*axis.com*を参照してください

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

© 2020 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。